

人とつながり、  
そしてふれあうこと  
大切さを実感しています。

えがおかふえ egao cafe 一期間限定オープン理由

■ 千田町の小さなカフェにユニークな才能があつまる ■

広島市役所からあるいて5分。広島大学跡地公園のむかひに期間限定のアートカフェをオープンします。

笑顔ファクトリー(ダウン症の若者仕事経験実践グループ 24名)と千田商店街振興組合さまとのうれしい出会いで実現しました。

12/21～来年3/末です。

のどかでなんだか心が"らしく"に

■ ダウン症の若者の発想を仕事にする ■

"ダウン症"というゆっくり育ってゆく特徴をもって生まれた若者の笑顔とアートギャラリー(月替わり展示)＆ミニコンサート(土、日演奏)がつくりだす空気感を、お楽しみください。

とっておきのメープルシロップ

■ カナダ・ケベック生まれの天の恵み ■

デザート(ホットケーキ、クレープ)には上質なメープルシロップを使用。こまやかな香りと甘みをもったメープルシロップは販売もいたします。



## SENDA TOWN

アート&カフェ

12月21日  
OPEN



毎週土曜・日曜にはミニコンサートもやるよ！ききにきてね！

アート&カフェを、素敵な絵で演出して下さるアーティストを御紹介します。

### 12・1月 小島信行さん

私が制作するリサイクルアートとは廃材や漂流物等の中から自分が美しいと感じたものをアートに取り入れ、気ままに制作したエゴでエゴな作品の事です。ぜひご覧になってください。

- ・2003, 2005 広島県美術展 大賞
- ・二科展他多数受賞



### 2月 石黒結那さん

平成元年 ダウン症をもって生まれる。地域の保育園・小・中学校に通い、現在広島市立養護学校高等部2年生。小さい時から紙さえあれば何かを描いていました。編み物や織物も大好き。これからも、どんな作品ができあがるか楽しみで見守ってやって下さい。



### 3月 春日一志さん

自閉症をもつ 29 才。小学 5 年生よりアクリル画を始める。現在 Mac による CG にも挑戦中。思い通りの良さと誠実さが突き抜けたように伝わる。春日一志の絵はまさにこのような魅力に溢れています。

- ・1999 筆あそび大賞奨励賞、
- ・2001～2006 アートルネッサンス入選、他多数受賞



「えがおカフェブログ」開設しました。最新ニュースはこちらで！

<http://egaocafe.exblog.jp>

千田商店街振興組合  
理事長 弘法 寛三  
(株式会社弘法 代表取締役)  
街全体がギャラリーになる  
それが私の夢なんですよ



いま、千田商店街振興組合では『やさしい商店街づくり』をコンセプトとしております。このたびダウン症の若者仕事経験実践グループ・笑顔ファクトリーさんが、当商店街で、『えがおカフェ』を開くこととなりました。このカフェは、若年ダウン症児者とボランティアによ

て運営されます。障害のある方と健常の方が、お互いコミュニケーションを通じてわかりあえる機会をもつことができました。「生きる喜びをわかちあえる社会に」

千田町・宮本正夫翁の遺訓があります。より幸せな社会づくりのために何ができるか。すべての人が心のバリアをなくして共生できる社会を。こういったことをおっしゃっておられたのだと思います。

この共同事業が、千田商店街を通じて社会の一隅を照らすことになればと思います。今回の商店街活性化事業には、広島市と学校法人上野学園様のご理解ご支援をいただきました。敬意と感謝を申し上げます。

広島市民および地域の皆様、応援とご参加を、よろしくお願い申し上げます。